

2016年12月2日
株式会社日立システムズ
トレンドマイクロ株式会社

京葉銀行が「Trend Micro Safe Lock ™」を導入 負荷を抑えたセキュリティ対策で 118箇所の店舗および拠点の勘定系端末を不正プログラム感染から保護

株式会社日立システムズ（本社：東京都品川区、代表取締役 取締役社長：北野 昌宏、以下、日立システムズ）とトレンドマイクロ株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長 兼 CEO：エバ・チェン、東証一部：4704、以下、トレンドマイクロ）は、株式会社京葉銀行（本店：千葉県千葉市、頭取：熊谷 俊行、以下、京葉銀行）が、千葉県内118箇所の店舗および拠点における約400台の勘定系端末への不正プログラム対策としてトレンドマイクロのロックダウン型（※1）ウイルス対策ソフト「Trend Micro Safe Lock（以下、TMSL）」を導入したことを発表します。なお、TMSLの導入およびシステム構築は日立システムズが対応しました。

京葉銀行では、お客様のニーズにあった質の高いサービス提供をめざし、ITを戦略的に活用しています。そのプロジェクトの1つとして、店舗や拠点において預金の入出金や融資の実行・回収、為替取引などの勘定系の業務を処理するための端末の刷新を進めています。刷新を進めるにあたり、業務の効率性向上を念頭に、新たに勘定系端末から情報系端末を仮想デスクトップ（VDI：Virtual Desktop Infrastructure）方式で利用できるようにしました。これまでは、勘定系業務の担当者が情報系のシステムを使う際には、勘定系とは別の端末を使用しており、それぞれの作業の度に業務の中断などが生じていました。今回の刷新により、勘定系端末上にて情報系のシステムが利用できるようになり、業務効率向上を実現しました。

一方で、この施策を導入するにあたり、セキュリティ対策についてもさらなる強化を図りました。京葉銀行の情報系のシステムは、勘定系と同様にインターネットから切り離されたクローズドな環境です。また、情報系端末を仮想デスクトップ方式で利用するため、不正プログラムに感染する可能性に対しても非常に配慮されたシステム構造になっています。しかし、京葉銀行ではお客様へのより質の高いサービス提供をめざし、従来からのセキュリティ対策に加え、新たに導入する勘定系端末に対しても不正プログラム対策を講じることにしました。

勘定系業務は日々の処理量が大量なうえに、1円の実行ミスも1分1秒の作業の遅れも許されず、正確性と緻密性が求められます。そのため、セキュリティ対策の選定においては、その効果はもちろんのこと、ウイルススキャンやパターンファイル更新など、勘定系端末のパフォーマンス低下につながるような処理が発生しないことを要件としました。

TMSLは、予め許可された特定アプリケーションだけを動作可能にすること（ロックダウン）により、不正プログラムの侵入・実行を防止するウイルス対策ソフトです。パターンファイルが不要（※2）のため、パターンファイルの読み込みやウイルス検索によるシステムパフォーマンスの低下がなく、パターンファイルを更新する際の動作検証を行う必要もありません。これにより、勘定系端末など安定稼働が重視される端末などを効果的に保護することができます。そのため、TMSLは、京葉銀行の選定要件に合致した対策として評価されました。さらに、TMSLによる導入端末の集中管理機能も高く評価されました。TMSLの集中管理機能により、TMSLエージェントのブロックイベント・ログなどの情報を、管理者は管理画面で一括して確認することができます（※3）。

京葉銀行では、TMSLが上げたアラートを同行の統合監視システムに集約し監視することにより、万が一勘定系端末において不正プログラムが実行された際の検知とそれに対する迅速な対応を実現することが可能になりました。

日立システムズは、長年にわたり京葉銀行の経営をITの側面から支援しており、これまでも行内のクライアントやサーバ向けのウイルス対策システム、e-ラーニングシステム、統合文書管理システムの導入を担当するなど、顧客サービス向上や業務運営の効率化などを支援してきました。今回のTMSLの導入およびシステム構築にあたり、これまで培った業務知識とトレンドマイクロとのパートナーシップにより、スムーズな導入と課題解決を実現しました。

今後も日立システムズおよびトレンドマイクロは、セキュリティソリューションをはじめとしたITサービスの提供を通じて、京葉銀行をサポートしてまいります。

■ 本事例の詳細：<http://www.trendmicro.co.jp/jp/business/case-study/detail/20161124071931.html>

■ 「Trend Micro Safe Lock (TMSL)」の詳細：www.go-tm.jp/tmsl

- ※1 ロックダウン：システムの機能制限、リソース制御やアクセス制御などにより、特定の用途にのみシステムを使用できるようにすること。
- ※2 ウイルス対策を行うためのパターンファイルは不要です。ただし、エージェントの事前検索や管理コンソールの代理ウイルス検索を利用する場合は、パターンファイルが必要となります。なお、事前検索時に使用する検索エンジンやパターンファイルは、エージェントインストール後に削除されます。
- ※3 予め許可したアプリケーション以外の実行ファイルに対する起動制御の結果や、当該ファイル情報を確認可能です。また、集中管理サーバにおいて、当該ファイルに対するウイルス検索を行った結果を確認できます。

以上

■ 日立システムズについて

株式会社日立システムズは、幅広い業務システムの設計・構築サービス、強固なデータセンター基盤を活用したアウトソーシングサービス、全国約300か所のサービス拠点とコンタクトセンターによるお客さまに密着した高品質な運用・保守サービスを強みとするITサービス企業です。日本のIT黎明期から先駆的に取り組んできたITサービスの実績・ノウハウを生かし、システムのコンサルティングから構築、導入、運用、保守まで、ITのライフサイクル全領域をカバーするワンストップサービスを提供しています。そして、ITの枠組みを超えてお客さまに新たな価値を創造し、お客さまからすべてを任せていただけるグローバルサービスカンパニーをめざしています。

詳細は <http://www.hitachi-systems.com> をご覧ください。

■トレンドマイクロについて

トレンドマイクロ株式会社は、より安全な情報社会とお客様の未来を創造する、インターネットセキュリティのグローバルリーダー企業です。最先端の技術を駆使した革新的なセキュリティ対策製品を通じて、お客様の情報資産を守ります。

トレンドマイクロのソリューションは、クラウド上のセキュリティ技術基盤「Trend Micro Smart Protection Network」に集約されたビッグデータと、グローバルに広がる脅威解析ネットワーク、および創業以来培われてきたセキュリティインテリジェンスによって支えられています。実装や管理がシンプルで、お客様の個々の環境にフィットしたソリューションを通じ、スマートな情報保護を実現します。詳しい情報はホームページ (<http://www.trendmicro.co.jp>) をご覧ください。

【本件に関するお客さまからのお問い合わせ先】

株式会社日立システムズ

商品お問い合わせ窓口：TEL 0120-346-401(受付時間：9時～17時／土・日・祝日は除く)

お問い合わせ Web フォーム：<https://www.hitachi-systems.com/d-inquiry/contact.cgi>

【本件に関する報道関係からのお問い合わせ先】

株式会社日立システムズ CSR 本部 コーポレート・コミュニケーション部 杉山、藤原

〒141-8672 東京都品川区大崎一丁目 2 番 1 号

TEL : 03-5435-5002(直通) E-mail : press.we@ml.hitachi-systems.com

※TREND MICRO、およびTrend Micro Safe Lock、Trend Micro Smart Protection Network、およびSPNは、トレンドマイクロ株式会社の登録商標です。各社の社名、製品名およびサービス名は、各社の商標または登録商標です。